

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2017は2017年度まで納入済み。

---

---

## しのばず自然観察会より 2017-03 2017.03.19

---

---

### 2017年4月の活動 東京国立博物館庭園部と谷中霊園観察

と き： 4月9日(日) 雨天実施

集 合： 午前9時30分 東博正門前道路の反対側(噴水側) 必ず館外に集合

持ち物： 筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物

参加費：200円

入館料：620円(総合文化展) なお、70才以上の方は年齢証明があれば無料

交 通： JR 上野駅公園口改札より徒歩5~10分

東博の春の庭園開放にあわせ、今年も春の上野・谷中散策を計画しました。昨年同期には東博裏庭のニリンソウ、表庭・裏庭のカントウタンポポの花は見ごろ、薄緑色の花のサクラ・御衣黄は散り際でしたが、今年はどうでしょう。東博の東南端樹林はユリノキが育ち、樹林下は工事資材置き場などに使われ植生が乱されています。ここには古人のお棺の野外展示がありますがずっと立ち入り禁止になっています。かつては表庭の植生を代表する場所だったので、環境の改善によっては回復可能と思われませんが、観光バス用の駐車場候補地と言われ、環境の更なる悪化が心配されます。

谷中霊園では、東博よりもっと立派な花が群がるニリンソウやシロバナタンポポが見ごろ。こちらのニリンソウは、崖斜面改修工事に当たって、しのばず自然観察会と谷根千地域住民が東京都東部公園緑地事務所と知恵を集めて保存した経緯があります。

終了後、谷中の作業所で通信発送と懇談をします。

### 2017年3月の活動 その2 第3回『上野しのばず学習会』

テーマ：上野公園の歴史3：上野戦争と彰義隊をめぐる人々(1)

と き： 3月25日(土)

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時 - 4時 交流会と後片付け 5時までに終了

場 所：「谷中の家」台東区谷中3-17-11 路地に面した壁面を木で格子状に覆った建物です。東京メトロ千駄木駅西日暮里寄り出口より徒歩7分、またはJR・京成日暮里駅北口より徒歩10分、またはJR 西日暮里より徒歩7分(別紙地図参照)

(しのばず自然観察会の作業所ではありませんので注意してください。)

共 催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会

参加費：両会の会員は無料、会員外200円(資料代)

☆しのばず自然観察会は1975年9月に上野彰義隊墓所(当時)を拠点に発足しました。

## 不忍池にカンムリカイツブリ出現



2月15日、西東京の自然を見つめる会の方々をご案内して不忍池に行ったところ、ボート池に冬羽のカンムリカイツブリが1羽見られました。東京湾新浜近くの海ではよく見られますし、狭山湖では遠くにいるとのことですが、肉眼で十分観察できる至近距離でゆっくり見られ、一同大喜びでした。(小川潔)

## 2017年2月の活動 浜離宮庭園2月12日より

お天気に恵まれて18名が参加。ここでもまずオオバンが目につきます。菜の花は見ごろ。トビがよく見られました。一瞬、裏が白く見える猛禽類が飛んだのですが、大きさの目じるしになるものが見えぬまま飛び去ってしまい、ツミだったのかオオタカだったのか確認できませんでした。カモ類は少なく、目当てのスズガモやオカヨシガモは見当たりません。それでも、キンクロハジロ、コガモ、ハシビロガモ、オナガガモが確認できました。ほかにシジュウカラ、ヒヨドリ、ムクドリ、メジロ、ハシブトガラスなど。



トビ



菜の花畑



コサギ

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方  
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: [www.ac.auone-net.jp/~sinobazu/](http://www.ac.auone-net.jp/~sinobazu/)  
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

\*\*2016年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。\*\*